

## 登米市の長寿者

—敬称略—

氏名	性別	地区(行政区など)	年齢	氏名	性別	地区(行政区など)	年齢
三浦 牧 <sup>まき</sup>	女	豊里町(白鳥)	108	星 清志 <sup>しよし</sup>	男	迫町(茂栗)	101
佐藤 トメ子 <sup>とめこ</sup>	女	米山町(野手谷地)	104	小野寺 ヨシエ	女	迫町(赤沼)	101
小竹 喜恵 <sup>きえ</sup>	女	南方町(高石)	104	宮川 コマツ	女	東和町(錦織1区)	101
鈴木 千代 <sup>ちよ</sup>	女	津山町(柳風園)	104	佐々木 トキコ	女	迫町(錦西)	101
菅原 やい子 <sup>やいこ</sup>	女	石越町(第十二)	104	伊藤 一 <sup>いち</sup> 二 <sup>に</sup>	男	豊里町(竹花)	101
及川 みはる	女	南方町(狼掛)	103	菅原 カツメ	女	東和町(米川8区)	101
高橋 あさよ	女	豊里町(新町)	103	守屋 あや子 <sup>あやこ</sup>	女	迫町(大浦)	101
千葉 ヒロエ	女	東和町(米谷8区)	102	伊藤 ちよの	女	登米町(八丁田)	101
三浦 やす子 <sup>やすこ</sup>	女	東和町(米川2区)	102	泉 勝雄 <sup>かつお</sup>	男	迫町(的場)	100
西條 カメヨ	女	津山町(黄牛町)	102	高橋 かつ江 <sup>かつえ</sup>	女	迫町(駒木)	100
中澤 静子 <sup>しずこ</sup>	女	登米町(鉄西)	102	伊藤 さと	女	迫町(駅前)	100
後藤 四郎 <sup>しろう</sup>	男	中田町(長崎)	102	堀田 勇雄 <sup>ゆうお</sup>	男	津山町(柳風園)	100
千葉 トモエ	女	中田町(長崎)	102	加藤 さつよ	女	豊里町(保手)	100
千葉 みきを	女	中田町(茶畑)	102	阿部 とき	女	東和町(米川8区)	100
佐々木 はるの	女	南方町(北本郷)	102	小野寺 まつみ	女	中田町(冠木)	100
遠藤 去つを <sup>きつを</sup>	女	迫町(大網西)	102	佐藤 さたよ	女	迫町(大浦)	100
大泉 はる	女	中田町(寺山)	102	日野 幸季 <sup>きき</sup>	男	南方町(平貝)	100
主藤 チヨ <sup>ちよ</sup>	女	米山町(江浪)	101	稲邊 とし <sup>とし</sup> 六 <sup>む</sup>	女	石越町(遠沢)	100
鎌田 かち	女	迫町(江合)	101	佐藤 仲一 <sup>ちゆういち</sup>	男	津山町(柳風園)	100
佐藤 あや <sup>あや</sup>	女	登米町(金沢山)	101	西條 ゆき <sup>ゆき</sup> 丞 <sup>しやう</sup>	女	津山町(横山10区)	100
佐々木 ほさし	女	津山町(横山4区)	101	橋本 ひて子 <sup>ひてこ</sup>	女	登米町(蛭沢)	100
鈴木 ちや子 <sup>ちよこ</sup>	女	米山町(朝来)	101	金光 とし子 <sup>としこ</sup>	女	迫町(光ヶ丘西)	100
星野 ちあき	女	豊里町(西二ツ屋)	101				

※名簿は平成26年9月17日現在のもの。年齢は平成27年3月31日現在で、100歳以上の方を掲載(本人および家族から了承いただいた方のみ)



今年7月28日に100歳の誕生日を迎えた小野寺まつみさん(写真中央・中田町)。家族みんなで喜びました(まつみさんの左はお祝いに駆け付けた布施孝尚市長)

市では老人の日(9月15日)、老人週間(9月15～21日)、敬老の日(9月15日)にちなみ、90歳445人、95歳138人、99歳25人、101歳以上34人の長寿者の皆さんに対して、敬老祝金を贈呈し長寿を祝いました。市内の最高齢は、女性では三浦牧さん(108歳・明治39年7月生まれ)。男性では後藤四郎さん(101歳・大正元年10月生まれ)です。100歳の祝金は、長寿者の誕生日に市長などが自宅や施設などに伺い贈呈しています。平成26年度は8月末現在で7人に祝金を贈呈しました。



### ■市の人口と高齢者数(各年3月末現在)

年度	人口(人)	高齢者数(人)	高齢化率(%)
平成21	87,087	24,328	27.9
22	86,289	24,160	28.0
23	85,611	23,634	27.6
24	85,304	23,585	27.6
25	84,384	23,878	28.3
26	83,991	24,326	29.0

**登米市の高齢者数と高齢化率**  
**社会全体の活力のため 元気な高齢者の力が必要**

市の高齢化率(総人口に占める65歳以上の高齢者の割合)は、平成26年3月末現在で29.0%と高い割合を示しています【左表】。今後は団塊の世代が一斉に65歳以上の高齢期を迎えることから、高齢化は急速に進むものと予測されます。

現在は、生活水準と医療技術の向上によって「長寿化」の時代となっていて、健康で自立して暮らす健康長寿者が増えています。豊かな経験・知識・技能を持った高齢者が生きがいを持ち、積極的に社会参加していくことは大変喜ばしく、社会全体の活力を維持するためにも高齢者の力が必要となっています。

おじいさん、おばあさん  
 いつまでもお元気で